

第1回 中原区ソーシャルデザインセンター 創出に向けた意見交換会

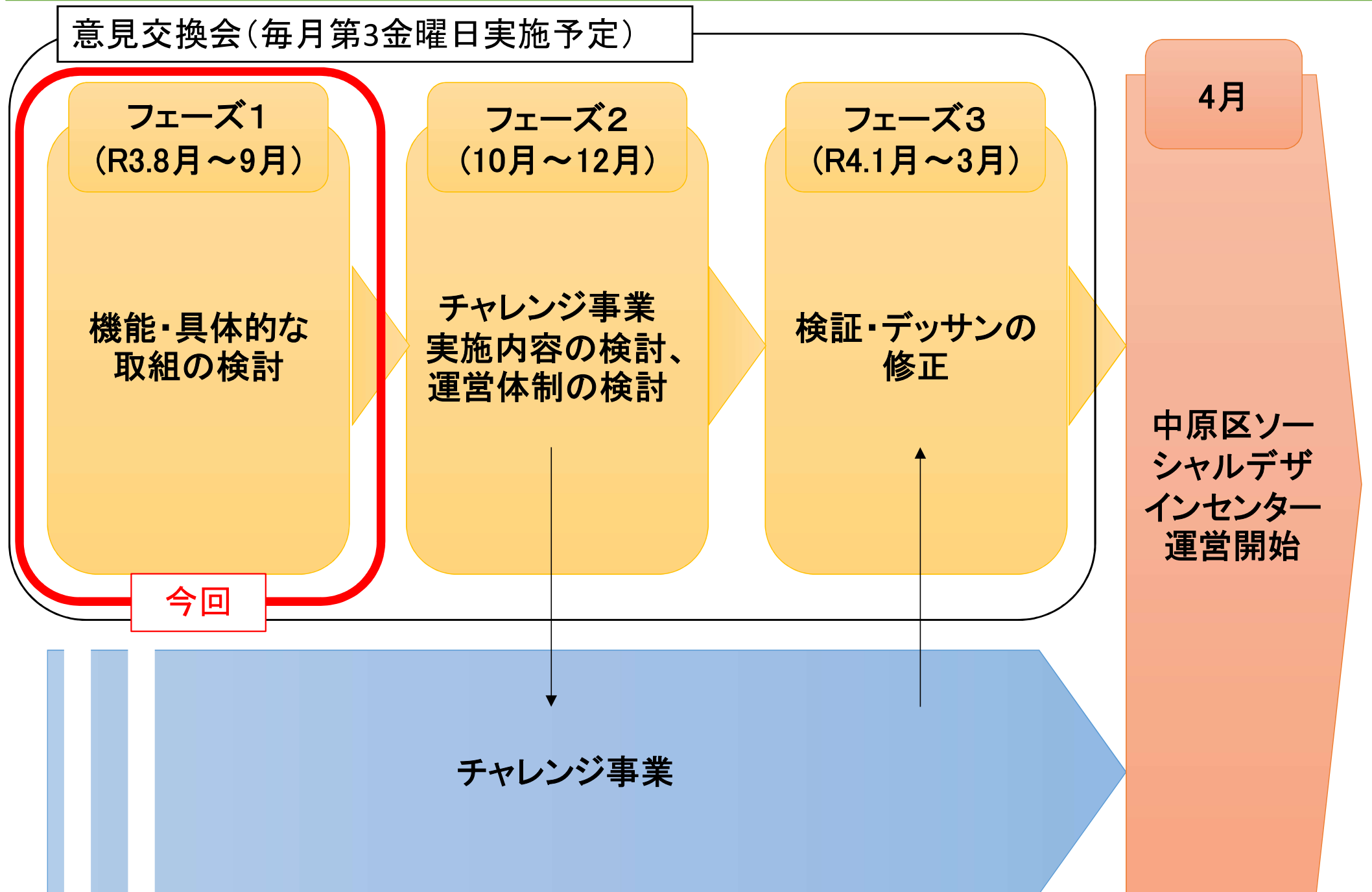
中原区役所まちづくり推進部企画課

令和3年8月20日(金)及び26日(木)18時30分開会

次第

1. ソーシャルデザインセンター創出に向けた今後の検討の流れ(案)と本日の目的
2. 7月16日説明会の振り返り
3. 意見交換
 - (1) グループ分け
 - (2) 意見交換
4. 次回の意見交換会開催予定

1. ソーシャルデザインセンター創出に向けた今後の検討の流れ(案)と本日の目的



本日の目的

- ・みなさんのことを知る
- ・ソーシャルデザインセンターの機能、取組のアイデアの種を話し合う
 - みなさんが取り組める範囲でのソーシャルデザインセンターの取組を次回以降検討する下地づくりを行いたいと考えています。

2. 7月16日説明会の振り返り

(1) 説明会参加者数とアンケート回答数

	参加者数	アンケート回答数
会場	19	16
オンライン	20	12
計	39	28



・当日の次第と会場の様子

次第

1. 中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けた説明（30分程度）
2. 質疑
3. 今後について
4. 意見交換



2. 7月16日説明会の振り返り

(2) 説明内容の振り返り



2. 7月16日説明会の振り返り

(2) 説明内容の振り返り

設置案

地域活動の主体ではなく、地域の活動を**支援するプラットフォーム（基盤）**として、地域のさまざまな人や取組について「知る」「集う」「つながる」機会をつくります。

場所

- ・ 中原市民館ラウンジに設置します。
- ・ オンライン上の場も作ります。

※中原市民館ラウンジは令和3年5月現在、利用できません

主体・運営

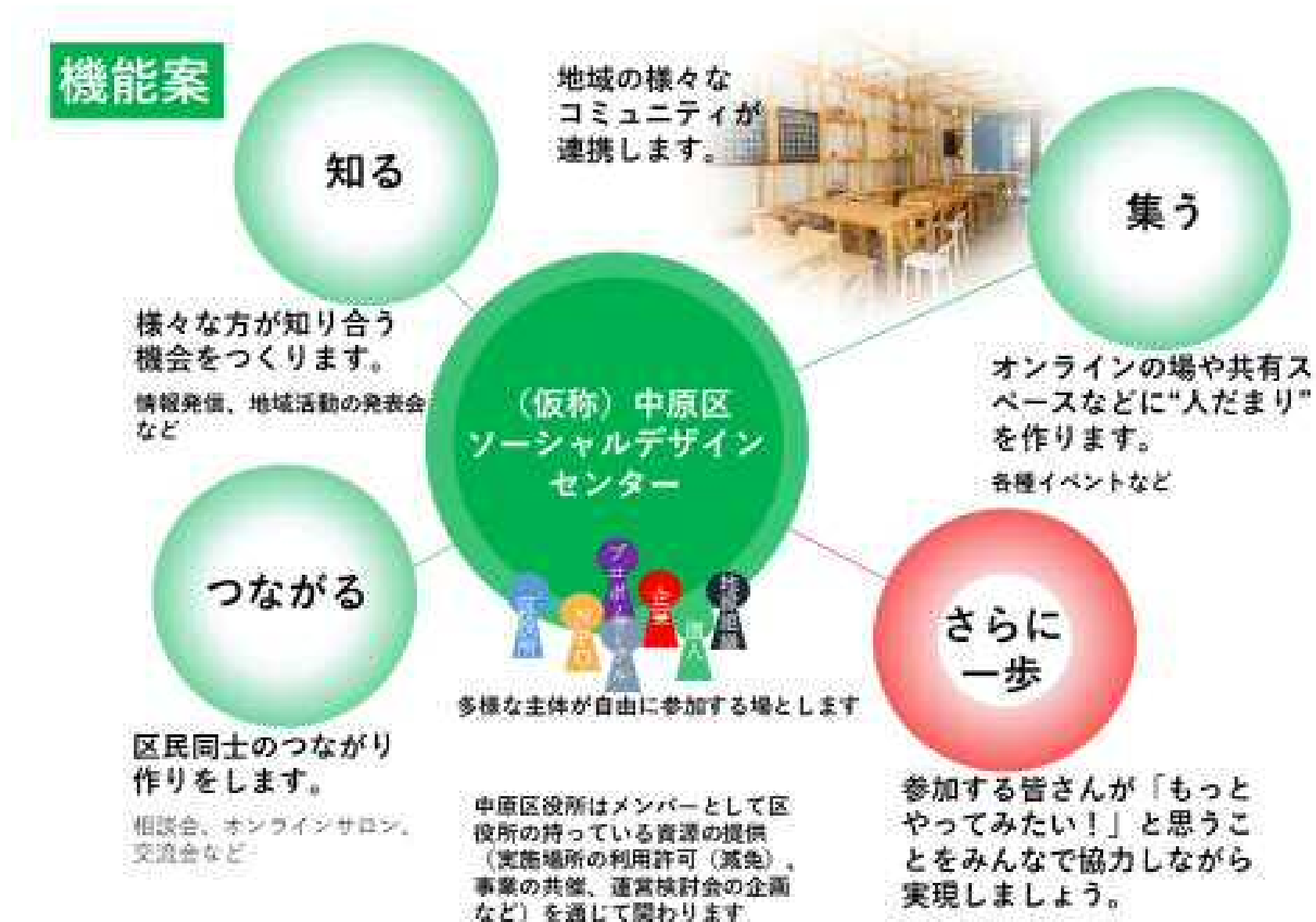
- ・ 興味、関心のあることで参加できる自由参加の場とします。
- ・ 参加者がそれぞれの資源を持ち寄り運営します。

機能

- ・ 情報発信、勉強会、交流会、相談会、シェアオフィスなど「知る」、「集う」、「つながる」を実践します。
- ・ 地域の方同士でコーディネートできる関係づくりを進めます。

2. 7月16日説明会の振り返り

(2) 説明内容の振り返り



2. 7月16日説明会の振り返り

(3) 当日の意見・質疑

【意見】

・地域活動に取り組んでいる人とそうでない人に隔たりがあると感じている。
こうした中、普通の人が普通に参加できて、団体とかの条件もないというのが、とても参加しやすいと思うし、そのゆるさがよいなと思った。

【質問】

Q1. 今日がキックオフということであるが、今後どういうスケジュールで検討するのかを教えてください。

A1. 8月から意見交換会を開催したいと考えており、基本的には年内で検討内容をまとめ、小さなことからでもよいので、令和4年4月から何か始められたらよいと考えています。ただこのスケジュールはあくまで目安として、みなさんの協力をいただきながら進めていきたいと考えています。

2. 7月16日説明会の振り返り

(2) 当日の意見・質疑

【質問】

Q2.他の地域ではどんなソーシャルデザインセンターの取組がなされているか。参考になる事例などはあるか。

A2.各区でソーシャルデザインセンターの検討が進められており、2つの区では、既に具体的な形になっています。

- ・多摩区では、実際に運営する団体を作り、多摩区役所の一角をその団体が借りて、ソーシャルデザインセンターという場所を作り、取組を行っています。

- ・幸区では、鹿島田駅前にコミュニティカフェを運営している団体に委託をして、そこをソーシャルデザインセンターとして運用しています。

2. 7月16日説明会の振り返り

(2) 当日の意見・質疑

【質問】

Q3. 市民創発をしようということを誰が言っているのか、ということとその動機を教えてください。

A3. 市民創発については、これからのコミュニティ施策の基本的考え方の中で言及しており、川崎市としては、市民創発という形で、地域の皆さんのアイデアを元にコミュニティ施策を進めていきたいと考えています。

Q4. 行政からの打ち出しによるまちづくりではなくて、市民から出て来る意見を元にして、まちづくりを推進していくことを川崎市が促しているという理解で正しいか。

A4. その通りです。地域の皆さんのアイデアを元にして、川崎市としても支援をしながらコミュニティを通じ、推進して行きたいと考えています。

2. 7月16日説明会の振り返り

(4) アンケート集計結果

Q1.説明を聞いてソーシャルデザインセンターを創出する目的は理解できましたか

	計
①よくわかった	10
②少しわかった	15
③あまりわからなかった	3
④全くわからなかった	0

2. 7月16日説明会の振り返り

(4) アンケート集計結果

Q2. ソーシャルデザインセンターの機能で特に重要だと思うものはどれですか

	計
① 地域コーディネート機能とプロデュース機能	10
② 支援のニーズとメニューのマッチング	9
③ 地域課題の解決を目指した社会実験の展開	13
④ 助言や技術的支援、課題提起等を行う機能	2
⑤ 人材育成（地域の担い手や社会的起業家など）	6
⑥ 「まちのひろば」への支援	2
⑦ 地域メディアやソーシャルメディアを活用した情報の受発信	7
⑧ 新たな参加、交流のきっかけづくり	16
⑨ 各区の特性に応じて必要とされる機能	3

2. 7月16日説明会の振り返り

(4) アンケート集計結果

Q3.説明の中で印象に残った内容がありましたか

	計
①日本で生じている環境の変化	1
②つながりの必要性	12
③これからのコミュニティ施策の基本的考え方	8
④まちのひろば	4
⑤ソーシャルデザインセンター	6
⑥デッサンの内容	1
⑦しもぬまべ共創プロジェクト	7
⑧その他	0

2. 7月16日説明会の振り返り

(4) アンケート集計結果

Q4. ソーシャルデザインセンターを創出する上で大事にしたいことや「ちょっといいね」、「もっといいね」のアイデア、その他気付いたことなど何でも記入してください

分類	意見
ソーシャルデザインセンターの運営についての意見	<ul style="list-style-type: none">・SDCのビジョンをまとめるところからはじめることはわかるが、それを<u>ファシリテーションする人？が必要ではないか</u>。多様なレンジの意見を。・市民主導での「まちづくり」が必要だとするとまず動き出せる人々でなるべく早く活動が見えるようにする必要がありそうですね。<u>スモールSDCの象徴的な事例づくりが重要かも</u>・<u>様々な年代の方が集まれる場</u>にしてもらえたらと思います。・個人の人、いろいろな人が参加できること。<u>基本的に、こばまない</u>。・プロや業者が入ってくると一般人はショボンてなります。そういう人も1個人として参加してほしいな。中原区以外の人も多いけどそのへんはどうなるのかな？<u>区民優先で、区外の人</u>の参加理由を知りたい。・公民館（会館）の施設利用が営利／非営利で貸し出して頂けるへやや料金が違います。<u>市民区民に広く開かれた多様な人達が交流できる場づくりをのぞみます</u>。・活動する人に加えて、<u>応援する人も大切にしたい</u>。・<u>コワーキングスペース</u>があると良いと思った。・HP等どのようにして広めるかも大切だと思った。

2. 7月16日説明会の振り返り

分類	意見
ソーシャルデザインセンターの運営についての意見	<ul style="list-style-type: none">・失敗しても良いファーストステップの機会を作る。<u>ちょっといいことの実行ファーストステップをいかにトライしやすくするか、そのハードルをいかに下げられるか？その点が重要だと感じた。</u>・自由参加でも企画と広報が必要だと思う。今後の相談の中でどうするか？<u>誰がそれをするか単に参加するだけなら楽で良いと思うが？</u>・一般の人が参加しやすいようSNSの活用。・<u>こぼれる人がないよう、少しでも興味を持ってくれた人をフォロー。</u>・ソーシャルデザインセンターで、つながりを活性化するためには、<u>常にだれかがいることが重要で、そのためには、お茶や軽食が取れるというのがとても必要な要素ではないか</u>と思いました。今日はいろんな世代の人と少しだけ挨拶できて楽しかったです。・住民はもちろん大事ですが、<u>住民だけではなく、地元企業や商店街、商業施設、町会等々、様々な組織が地域を形作っている</u>ので、その意見交換の場としてSDCが機能することが重要なのではと思いました。・市民主体の、という所はとてもよいなと思いました。<u>もっと一般の市民の方を巻き込むには、情報発信や人の募集方法を考えられるといいな</u>と思います。まずは参加者自身が楽しめる面白いことを中心にやっていけば自然と人が集まってくるかなーと思っています。自分の住んでいる街なので、<u>楽しく遊びながら地域に貢献できることを進められたら</u>なと思います。・市民の皆様が集まって実施される色々な活動がどのようなことに繋がっていくのか、その活動の中で集められた声をどう街の良さ・改善に繋げていくのか(施策部分)も大事にしていきたい。

2. 7月16日説明会の振り返り

分類	意見
ソーシャルデザインセンターの運営についての意見	<ul style="list-style-type: none">・参加するメンバーのモチベーションの形成や維持が非常に重要であると感じました。また、チームでプロジェクトを進める場合は、他のメンバーのモチベーションの源泉を深く知っていくことも重要であると感じました。・自由な雰囲気作り。自然なリーダーシップ。他地区での事例紹介。
事業の案	<ul style="list-style-type: none">・パソコン操作を教えあう（お年寄りへのサポート）・各人が独立して創意工夫し、他のメンバーはそれを後押しする（ネガティブチェックばかりしない）・多摩川でのBBQを否定せず管理する、街路樹や公園の落ち葉の肥料化・高校生や大学生が政治参加し、地域が変わっていく様を実体験するサポート
説明会の感想	<ul style="list-style-type: none">・まだぼんやりとした感じですが、今後皆さんと交流を持っていく中で具体的にやってみたい事、やれそうな事が見えて来るかと思えます。・正直よくわからなかったというのが感想です。・私自身、なかはらPRというメディアを運営しているので、何らかの形でSDCにも関わって行けたらと考えている。・既存の団体が活動幅を広げられることはもちろん、今活動をしていないけれど想いを持っている人が、イベントや活動をできると、すごくいいなと感じました。武蔵小杉のエリアを歩かせていただいたとき、タワーマンションのエリアでも昼の人通りが少ない場所があるように感じていて、そういった場所に昼の賑わいが生まれると、個人的には好き街だなと思っていました。・小学生の僕にとっては難しい話もありましたが、地域に貢献できるように頑張ります。・コミュニティの繋がりの強さが排他的な環境を生むことも考えられます。ゆるい繋がりが広がるようなオープンな場所、集まり、内容のコミュニティが創発できるといいなと思いました。

2. 7月16日説明会の振り返り

(5) 希望の10年後(あいさつカードより)

10年後の「中原区」は…

- ・緑ゆたかなまちだったら
- ・区民が皆顔見知りだったら
- ・元気で、楽しく暮らせる街だったら
- ・色々な事をしている人が、好きな事、得意な事を持ち寄って、住みよくてきれいで楽しい場所になっていたら
- ・高齢者も障害者も自由に楽しくらせる町だったら
- ・みんながニコニコあいさつする街だったら
- ・気軽に人や情報にアクセスして楽しめる場だったら
- ・誰もが街づくりに関与できる街だったら
- ・よりインクルーシブだったら
- ・気軽に声をかける人が多くなれば

いいな



10年後の「私」は…

- ・生きているかな！！
- ・健康で、旅行もいっぱいできるようだったら
- ・経営者だったら

いいな

3. 意見交換

(1) グループ分け

(2) 意見交換

【パート1】(37分)

① 自己紹介

② 地域の活動に参加して印象に残っていること

【パート2】(30分)

③ 地域の活動を始める、充実するためにあっという間と思うこと

④ グループ毎のまとめ

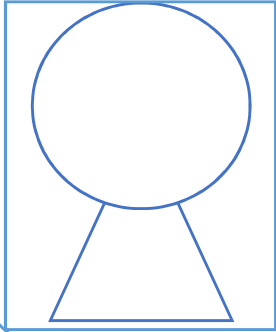
※【パート1】の内容については、区職員がノートにまとめて発表しますが、

【パート2】の内容については、グループの中のお1人に発表をお願いします。

第1回中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けた意見交換会グループノート

・Aグループ

〇〇 〇〇さん

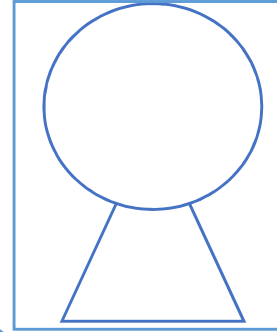


所属：
参加理由：

参加した地域の活動：

きっかけ、思い、印象に残っていること：

〇〇 〇〇さん

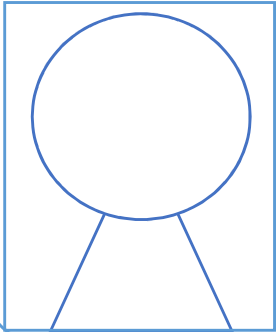


所属：
参加理由：

参加した地域の活動：

きっかけ、思い、印象に残っていること：

〇〇 〇〇さん

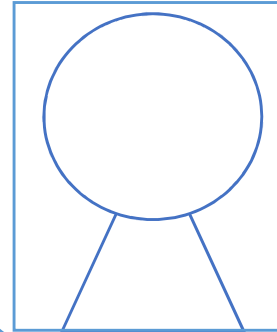


所属：
参加理由：

参加した地域の活動：

きっかけ、思い、印象に残っていること：

〇〇 〇〇さん



所属：
参加理由：

参加した地域の活動：

きっかけ、思い、印象に残っていること：

地域の活動「あったらいいな」意見集

3. 意見交換

(1) グループ分け

20日は4つのグループに、26日は3つのグループに分けました。

※各グループに1人区職員が参加し、進行をさせていただきます。

3. 意見交換

意見交換のルール

- ① 批判しない
- ② 自由な意見、相乗りOK
- ③ ほかの人の話には、身振り、拍手など、
大きなリアクションで

3. 意見交換

(2) 意見交換【パート1】

① 自己紹介(7分)【1分半ずつ】

- ・お名前
- ・(所属されていれば) 団体名と活動内容
- ・参加の理由

※はじめに、グループノート用にスクリーンショットをさせていただきます。グループノートは参加者間での情報共有のみに用いますが、「顔を撮られるのは困る」という方は、ビデオをオフにしてください。

② 地域の活動に参加して印象に残っていること(30分)

「印象に残っていることのお話(5分) →グループ内の皆さんで、「いいな」と思ったこと、「わたしも」というような共感したことへのコメントや質問(2分)」をグループの全員で

- ・活動に参加した**きっかけや思い、印象に残っていること**をお話しいただきたいと思います。
- ・活動したことがない、という方は、**やってみたいことやいいなと思った取組**をお話してください。

3. 意見交換

(2) 意見交換【パート2】

③地域の活動を始める、充実するためにあっという間と思うこと (20分)

発表者を決める→グループ内で意見交換

・既に活動している方は、コミュニティ活動をしていて、「**これがあつたから始められた**」、「**こんなことで困ってる**」等これまでの経験から、これから活動を始めようとしている方は、始めるために、「**こんなものがあつたらいいな**」と思うこと（例えば、相談相手を探せる場、広報できるツール、+アルファのアイデアがもらえる場等々）について、意見交換をしたいと思います。

・グループで意見をまとめる必要はないので、他の方の意見の相乗りOKで、**思いついたことをどんどんお話しただきたい**と思います。

・発表者の方は、こんな意見があつたということだけ後でお話しただけのご用意を

3. 意見交換

④グループ毎のまとめ(12分)

- ・1グループ3分を目途に、各グループ内で話し合われた内容を共有します。
- ・【パート1】については、区職員からノートにまとめた内容を、
【パート2】については、グループの発表者からどんな意見が出ていたかを
発表いただきます。
- ・発表が終わったら大きな拍手をお願いします。

4. 次回の意見交換会開催予定

第2回 意見交換会（予定）

日時：10月7日（木）18時30分～19時30分

会場：中原区役所5階502会議室及びオンライン

議題：ソーシャルデザインセンターの機能について

※基本的に、**毎月第3金曜日**に意見交換会を開催させていただきたいと考えていますが、9月は都合がつかなかったため、上記日程を予定しています。

・次回は今回意見交換させていただいた内容を具体的に考えていきたいと思えます。

・詳細等は追って連絡させていただきますので、少々お待ちください。

おわりに

- ・今回の意見交換会は、複数回に分けて行っていますので、別の回で話合われた内容を皆様で共有いただくために、内容をおまとめして皆様にメールで送らせていただきます。

- ・ご不明な点やご意見、また、新しい参加者のご紹介も常時お待ちしておりますので、何かございましたら、中原区役所企画課までご連絡くださいますようお願いいたします。

今日は
ありがとうございました

